

『肝細胞癌と診断され、治療を受けられた患者さんへ』

[研究名]

肝臓癌治療における ALBI grade の有用性の確認と治療内容の妥当性の検討

[研究責任者]

香川県立中央病院 肝臓内科 診療科長 永野 拓也

[研究分担者]

香川県立中央病院 肝臓内科 院長 高口 浩一
肝臓内科 部長 妹尾 知典
肝臓内科 部長 筒井 朱美

[研究の目的]

当香川県立中央病院・肝臓内科では、肝細胞癌を正確に診断し、よりよい治療成績につなげることを目標として、画像診断や治療内容についてさまざまな臨床的検討を行っております。このような研究活動の基礎となるのが、実際に当院を受診された患者さんの診療録（カルテ）の情報です。患者さんの診療録に記録されている各種の臨床情報、検査結果、治療内容と経過などの医学情報は、治療成績解析のために大変貴重なものです。そこで、当科では、当病院で診断・治療された患者さんを対象として、診療録に記録されている情報を解析し、医学の発展に貢献したいと考えています。

[研究期間]

2023年6月12日臨床研究専門委員会承認後～2026年12月31日

[研究の対象・方法]

1995年1月1日～2025年12月31日の間に、当院で肝細胞癌と診断され治療を受けられた患者さんの診療情報（内科・外科・放射線科）をもとに、病歴、検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報の解析を実施して、既存の採血で肝臓の能力を分類できる ALBI grade という手法を用いて診断成績・治療成績の向上につながる要素を検討します。

[個人情報 病歴、既往歴の保護]

診療情報を利用する際には、個人情報との照らし合わせが必要になることがあります。ただし、個人情報は^{とくめいか}匿名化（誰のものであるか特定できないようにする）して取り扱いますので、個人情報が外部に漏れることはありません。

[患者さんから得た情報の保存・保管について]

患者さんから得た情報は本研究以外には一切用いません。研究終了後 5 年間厳重に保存し、保存期間が過ぎたら、匿名化した状態で適切に破棄します。

[この臨床研究の成果を公表する際における、患者さんの個人情報の取扱いについて]

この臨床研究の成果を、学会などでの発表や医学誌への投稿などを通じて公表することがあります。そのような場合においても、この臨床研究に参加いただいた患者さんの個人が特定される情報は含まれておりませんので、個人が特定されることは一切ありません。

[費用の負担]

通常の保険診療の範囲内で実施いたします。本研究に関する患者さんの費用負担は一切ありません。

[健康被害が発生した場合の補償について]

過去の診療情報を用いた研究ですので、患者さんご自身に健康被害は生じません。

[利益相反]

利害の衝突によって研究の透明性や信頼性が損なわれるような状況は生じません。

[自由意思による参加、拒否および撤回]

本研究への情報提供は患者さんの自由意思によりますが、原則として、不同意の意思表示がない場合には同意があったものとみなし、情報等を研究に使用させていただきます。不同意や同意撤回の場合には、いつでも研究責任者に申し出てください。情報は速やかに破棄いたします。ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、完全に匿名化され個人が特定できない場合などには、破棄できないこともあります。

なお、本研究に不同意の場合であっても、当院での治療に一切不利益を受けることはありません。

[本研究に関する問い合わせ先]

本研究に関し、研究の方法に関する資料の閲覧、疑問、苦情などある際には、下記までご連絡ください。

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1

香川県立中央病院 肝臓内科 診療科長 永野 拓也 ※研究責任者

電話 087-811-3333 (代表)